

時間	講義項目
13:00 ~ 14:20	<p>大学の社会的責任と事業報告書の進化 ~組織倫理を踏まえた情報開示・説明責任~ 早稲田大学 奥島 孝康</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 営業報告書から事業報告書へ 2. ユニバーシティ・ソーシャル・リスポンシビリティ (USR) 3. 会社法の考え方をどう活かすか 4. コンプライアンスからアカウンタビリティへ <p style="text-align: right;">質疑応答</p>
14:30 ~ 15:20	<p>財務・経営情報の公開度と社会評価 ~主要20校のウェブ調査を踏まえて~ 『週刊ダイヤモンド』編集部 千野 信浩</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 何を公開すべきなのか <ol style="list-style-type: none"> (1) 安心を求められるようになった大学 (2) 「不特定多数」もまた顧客である (3) 隠している情報などない 2. 04年度の情報開示の検証 <ol style="list-style-type: none"> (1) 同一大学の時系列比較 ~03年度と04年度の比較~ (2) 大学間・時系列比較から見えてくる傾向 3. 企業の情報公開に学ぶ <ol style="list-style-type: none"> (1) 企業の有価証券報告書との対比 (2) 企業の情報公開事例 (ホームページの比較など) 4. いまだ夜明け前の私立大学の情報公開 <p style="text-align: right;">質疑応答</p>
15:30 ~ 17:00	<p>事業報告書の作成モデルと留意点 ~04年度報告書のケースを踏まえて~ 新日本監査法人 植草 茂樹</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事業報告書が説明責任を果たすために ~誰に何を伝えるか~ <ol style="list-style-type: none"> (1) 大学が説明責任を果たすべき相手 (ステークホルダー) とは (2) ステークホルダーごとに求められる情報について 2. 事業報告書の事例分析 ~04年度の事業報告書について~ <ol style="list-style-type: none"> (1) 04年度の事業報告書に記載された項目・内容の概要 (2) 財務の状況の説明について (3) 特色ある事業報告書 3. 今年度の事業報告書の作成 <ol style="list-style-type: none"> (1) 事業報告書のモデル (案) (2) 事業報告書に新たな視点を盛り込むには <p style="text-align: right;">質疑応答</p>